

平成 28 年度 情報通信技術系活動報告

藤原 富未治

工学系技術支援室情報通信技術系

1. はじめに

本技術系では、昨年度定年退職が2名、他大学への異動が1名あり、その後補充として新規で4月に2名、1月に1名が採用された。また昨年度中途退職者1名の後補充を学内移動で実現した。今年度退職者1名については、採用のため公募を行っているが1月31日現在で採用に至っていない。現在当技術系の構成は、課長1名、課長補佐1名、班長2名、班員（2班に配置）10名の合計14名で構成されている。

2. 情報通信技術系の実施業務

本年度の本技術系への業務依頼件数は48件であり、その大部分はサーバやWebの管理などの年間を通じた業務依頼である。また本技術系では、工学研究科以外の業務依頼にも対応しており、工学研究科以外で8件の業務に対応している。本年度は工学研究科（情報支援室）で管理している仮想サーバ担当者の異動により、業務の引継ぎと複数人体制の確立のために仮想サーバ業務の強化を行っている。また工学研究科改組に合わせてサーバの変更・集約の業務相談にも多く対応し、インシデントによる技術相談も行った。

また、これらの依頼業務のほか技術部サーバの管理・メンテナンス等も行っている。

3. 技術専門委員会

技術専門委員会は、技術系内で検討すべき項目の中で、専門的なアドバイスを必要とする事柄等を解決するため、本技術系をサポートして頂いている教員と技術職員が協議を行う場である。本年度の技術専門委員会メンバーは以下の通りである。

教員側委員（○印：委員長）

- ・情報支援室長 ○河口信夫教授
- ・サテライト・ラボラトリ管理運用支援室長 宮崎誠一教授
- ・電気・情報系 松村年郎教授
- ・機械系 松本敏郎教授

技術職員側

- ・藤原富未治 課長
- ・野崎 公隆 課長補佐
- ・佐々木康俊 班長
- ・早川 正人 班長

本年度は本専門委員会で審議すべき事として、「新規技術職員の採用計画」という案件があった。本件に対して、「業務調整会議」で原案を作成し、本委員会で審議・了承され、教育研究支援委員会に提出した。その結果、2名の新規採用が承認された。また、中途退職の後任の補充に関しては学内異動により対応することが承認された。

4. 業務調整会議・技術系打合せ・技術系班会議

4.1 業務調整会議

本技術系の円滑な運営をする目的で、課長1名、課長補佐1名、班長2名の計4名の技術職

員で「業務調整会議メンバー」を構成している。そして、技術系内の業務調整・技術力の向上のための企画等の審議を行うために「業務調整会議」を開催している。この「業務調整会議」は、毎月系会議開催週と2週間後の火曜日に開催し、1月末までに19回開催してきた。そして、本会議で審議した内容については会議メモとして、グループウェアに掲載することになっている。

4.2 技術系打合せ

「技術系打合せ」は、「業務調整会議」の未開催火曜日(祝日は除く)に開催し、「業務調整会議」で審議すべき事項をあらかじめ検討することで「業務調整会議」を補足する役目を果たしている。これにより審議事項の迅速な決定や会議メンバー間の意思の疎通が可能となった。なお、1月末までに16回開催した。

4.3 技術系班会議

技術班内の依頼業務の推進や技術系内運営等の情報交換を行う目的で、平成22年度から「班会議」を開催している。班会議は、毎月開催される技術部系会議に引き続き開催することとし、班会議での議論については、班長が班会議メモを作成し「業務調整会議」に反映している。これは業務調整会議メモとして技術系に周知している。

5. 技術研修及び技術講習会

本年度の「技術系研修」には、7名の技術職員が参加して「プロジェクト管理ツールを用いた新人教育の実践」というテーマに取り組んだ。また個別研修として1件「Spring Bootを使ったWebアプリケーション開発」というテーマにも取り組んだ。技術講習会は、「フリーホームページ作成ソフト使用法について」というテーマで開催し13名が参加した。新人研修は、プロジェクト管理ツール「Redmine」を用いて進捗管理を行い、2週間に1回の新人研修報告会で詳細確認を行った。

6. 全学技術センター関連

本年度は3ヶ月に1回、共通基盤技術支援室の情報通信技術系との間で情報交換を行うための情報通信技術系連絡会を開催した。この会議は、実務委員会に出席している6名(川田、堤、高橋、中務、藤原、野崎)で行っており、連絡会の開催により新規業務依頼への対応が、スムーズに行えるようになった。

昨年度に引き続き設備機器共用予約システム開発の依頼が全学技術センター長からあり、2名(野崎、岡田)がシステム開発及び運用に協力している。

また、本年度も研鑽プログラムに応募し、以下の1件が採択された。

「実機を用いたネットワークの基礎技術の習得」 太田芳博、伊藤康広、福井清悟

7. 技術部サーバ管理等

当技術系では、技術部の情報機器に関連した業務を担当している。本年度は財務会計システムによる財務コードへの対応を業務依頼システム上に繁殖させ支援分担金の請求処理を簡略化することが出来た。またファイヤーウォール機器を更新しセキュリティ対応とネットワークの安定性を確保した。

また、技術部サーバの更新のための機器を購入し、順次システム構築を行う予定である。